

各地銀札類概要

1: 文書群番号	089013
2: 文書群名	各地銀札類
3: 出所	-
4: 家業・役職等	-
5: 地名	①大和国式上郡芝村／奈良県桜井市 ②伊予国喜多郡大洲／愛媛県大洲市 ③伊勢国安濃郡津／三重県津市 ④播磨国赤穂郡若狭野村／兵庫県相生市 ⑤播磨国加西郡中野村／兵庫県加西市 ⑥大和国添上郡法蓮村／奈良県奈良市 ⑦豊前国上毛郡赤穂村宇嶋／福岡県豊前市
6: 行政区分	①芝村藩領／桜井市 ②大洲藩領／大洲市 ③津藩領／津市 ④旗本浅野氏領／相生市 ⑤清水家領／会津藩領／加西市 ⑥眉間寺領／奈良市 ⑦小倉藩領／豊前市
7: 歴史	近世の札（紙幣）は、初期は伊勢・畿内など先進地で豪商などが発行した私札に始まり、藩札も次第に発行されるようになった。幕府は宝永4年（1707）に藩札の使用を禁止するが享保15年（1730）解除され、藩札の発行はますます増加して二百余藩に及んだ。ほかに旗本札、飛地札、寺院札などがあり、全国的規模で多種多様な札が発行された。
8: 伝来	平成2年（1990）1月25日古書籍商より購入し、15年に整理・目録作成を完了した。
9: 史料入手先	古書籍商
10: 点数	7点（目録件数7件）
11: 年代	延享2年（1745）～慶応元年（1865）
12: 構造と内容	本文書群は、近世中～幕末期に播磨・大和などで発行された銀札・銭札（藩札・旗本札・寺院札など）である。
13: 関連史料	
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	松迫寿代